

諸 会 議

- 1 審判会議 令和2年 月 日 () 8時00分～ 各会場会議室
- 2 代表者会議 令和2年 月 日 () 8時20分～ 各会場会議室
- 3 開会式 会場の都合により、今大会は行いません。
- 4 閉会式 令和2年11月3日(火) 試合終了後、表彰のみ行います。

競 技 方 法

- 1 競技は、令和2年度公益財団法人日本ハンドボール協会競技規則により行う。
- 2 トーナメント方式で行う。試合時間は、30-10-30で行う。同点の場合は、7mTC(5人)にて勝敗を決する。
- 3 準決勝よりTDを入れる。
- 4 タイムアウトについては3回とする。

連 絡 ・ 諸 注 意

- 1 メンバーは参加申込のとおりとします。ただし、ケガ等でやむを得ず変更をするチームは、10月29日(木)15時00分までに所定の変更用紙で手続き(FAX可)を行ってください。ただし、FAXで送信した場合、原本を代表者会議に持参すること。
※郵送先 〒891-0141 鹿児島市谷山中央8丁目4-1 県立鹿児島南高校 本蔵 理 行
※FAX送信先 099-268-2257 県立鹿児島南高校 本蔵 理 行
※背番号の変更は認めませんので、ご注意ください。
- 2 大会使用球は、公益財団法人日本ハンドボール協会検定球を使用します。
男子：第1・3日目 モルテン 第2日目 ミカサ
女子：第1・3日目 ミカサ 第2日目 モルテン
- 3 ベンチは、役員4名と選手16名です。(大会参加申込書に記載してある者のみ)
- 4 ユニフォームの確認は、第1試合は開始時間30分前、第2試合以降は前試合の前半終了直後に、試合コートオフィシャル席前で行います。その試合に着用する全てのユニフォーム(濃淡4色[CP2色・GK2色]以上、黒は4色に含まれません)を持参すること。

- 5 選手・役員は試合前のユニフォーム確認時に登録証を一括提出し、さらに試合直前に本人の確認を受ける。登録証のないものは大会に参加できません。
- 6 ベンチ役員の服装（色）は、相手チームのコートプレイヤーのユニフォームと異なるものでなければいけません。
- 7 各チームのトレーナーは、大会本部が指定する場所に待機してください。ただし、コート内には入れないので注意すること。
- 8 体育館シューズ、屋外シューズを区別し、内外兼用は禁止する。
- 9 全ての競技会場で両面テープの使用を認める。松やに、松やにスプレー、松やにの付いているボールは使用禁止とする。
- 10 会場及び会場周辺の美化については、各チームで責任を持って行ってください。弁当柄・空き缶・ペットボトル・両面テープのごみ・氷等は各チームで必ず持ち帰ってください。
- 11 貴重品の保管は、各チームで行ってください。靴の盗難にも注意すること。
- 12 会場に部旗・応援旗を張る際には、両面テープやガムテープ等の粘着テープの使用を禁止する。紐を使用して張ること。また、部旗や応援旗をゴール裏に張らないこと。
- 13 両面テープをモップや競技用具類に付けないように注意してください。
- 14 男女とも上位3チームが、11月21日（土）、22日（日）宮崎県小林市で開催される本大会への出場権を獲得します。
- 15 感染症対策について
 - (1) 選手・引率者は、大会2週間前より「生徒用・部活動顧問用 体調チェック表」により体調管理に努め、大会当日発熱（37.5℃以上）がある場合は参加を認めない。
※「生徒用体調チェック表」・「部活動顧問用体調チェック表」については、書式を県協会ホームページに掲載する。各チーム顧問で集約しておくことが望ましい。
 - (2) 競技会場においては、競技中やウォーミングアップ中を除いてマスクを着用する。こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒など基本的な感染症対策を徹底する。
 - (3) 入場時に保護者は、体温のチェックを受け、設置されている消毒薬で手指の消毒を行う。
 - (4) 保護者の会場への入場を認めるかどうかは、各校の判断に任せる。ただし、保護者の会場への入場を認める場合でも、人数は最小限に留め、事前に各チームから提出された「保護者来場者名簿」でチェックを受けること。
※「保護者来場者名簿」については、書式を県協会ホームページに掲載する。大会初日の代表者会議時に提出すること。
 - (5) 選手・保護者ともに、観覧席では席を1つ以上空ける、2m程度の距離を空けるなどの対応を行うこととする。声を出しての応援はしない。拍手等は認める。